

事務事業名		環境保全型農業直接支援対策事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	3 魅力と活力ある産業づくり					担当組織	担当部	産業文化部	担当課	農政課
	政策	1 産業振興で活力のあるまちづくり					担当係	農業振興係	担当課長名	藤掛広行	
	施策	1 都市型農業の推進と中山間地域の活性化					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 施設園芸・果樹栽培の推進					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	8750	一般	6	1	3	環境保全型農業直接支援対策事業					
	事業区分						市単独事業・国県補助事業		国県補助事業		
事業計画	単年度繰り返し		事業期間	H23年度～ 年度		根拠法令 条例等	栃木県環境保全型農業直接支援対策費補助金交付要領				
	事業区分						任意的事業・義務的事業		任意的事業		
	事業区分						実施方法		直営		
	事業区分						事業分類		支援事業		
事業区分						リーディングプロジェクト		該当なし			
事業区分						市長マニフェスト		3-8			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)								
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)		平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者に対して支援を行う。 【交付額】10aあたり:県2,000円 市:2,000円 ※その他、国から10aあたり4,000円を、申請者(生産者)に直接交付。		有機農業に取り組んでいる生産者(4件)に対して支援を行った。						
		活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		取組該当件数	件	2	4	4	4	4
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)								
化学肥料・化学合成農薬の原則5割以上低減、及び有機農業等に取り組むほ場		対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		取組該当面積	a	152	333	333	333	333
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)								
化学肥料・化学合成農薬の原則5割以上低減、及び有機農業等に取り組む農業者の増加		成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
		取組該当件数	件	2	4	4	4	4
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)								
施設園芸農家、果樹栽培農家が安定した経営ができています。		上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
		施設園芸取扱量	トン	—	1,421	1,565	1,580	1,590
		果樹栽培面積	a	—	3,427	3,240	3,260	3,280

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費投入量	財源内訳		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円		30	66	211	211	211
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円		31	67	71	71	71
	事業費計(A)	千円		61	133	282	282	282
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			補助金	61	補助金	133	補助金	282
	正規職員従事人数	人		1	1	1	1	1
	のべ業務時間	時間		30	45	45	45	45
	人件費計(B)	千円		117	177	177	177	177
	トータルコスト(A)+(B)	千円		178	310	459	459	459

事務事業名	環境保全型農業直接支援対策事業	担当部	産業文化部	担当課	農政課	担当係	農業振興係
-------	-----------------	-----	-------	-----	-----	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成23年度、国の環境保全型農業直接支援対策事業により、環境負荷低減を目指すため有機農業などの支援が始まった。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	有機農業生産者に当事業が浸透しはじめ、申請者数も増加傾向にある。また、消費者間には安全性への関心が高まり、有機栽培農産物へのニーズが上昇している。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	申請手続きが複雑との声があり、より簡略化を求める意見が寄せられている。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	
	結びついている	理由・改善案 環境負荷の少ない有機農業に取組む農業者への支援により、通常の施設園芸とともに幅広い園芸産地の形成につながっている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	
	市が行わなければならない	理由・改善案 栃木県環境保全型農業直接支援対策実施要綱により、事業実施には市の関与が定められている。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	
	妥当である	理由・改善案 環境負荷の少ない有機農業を支援することは、現在の消費ニーズにも合致し、今後の農業の発展において重要な分野であり妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	
	成果向上余地がない	理由・改善案 事務事業のやり方、進め方については、国・県事業であるため、同事業要領、マニュアル等により実施する。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	
	類似事務事業はない	理由・改善案 類似事務事業名
	*類似事務事業があれば、名称を記入	
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	
	削減の余地はない	理由・改善案 本事業は対象農業者への交付金による支援のため、削減の余地はない。交付単価は実施要綱等に基づいている。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	
	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案 対象農業者への交付金による支援のため、受益者負担は必要が無い。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	
	国の環境保全型農業直接支援対策事業が廃止になった時。	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																								
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					